

「消防学校ニュース」

平成 29 年 7 月 18 日発行



暑さ指数が高まる中、初任科生の訓練も多様となって、ますます厳しさを増していきます。



安全第一



プール開き 初任科生 水中でも厳しいぞ！



初任科第 87 期ではプールを使った実科訓練が 7 月 11 日から始まりました。

指導員は、有限会社ダイビングベルの鈴木栄講師以下 3 名の方々です。最初は各組とも、水難事故と対処法、救助法等に関する座学から始まり、実技（セルフレスキュー、事故者救助法等）へと続いていきます。

訓練前には指導員打合せと安全管理の確認を行い、訓練開始前、終了時には健康チェックを実施しています。

消防学校では、平成 26 年 7 月の、学生 2 人がプールで溺れるという事故を受け、有識者による訓練安全管理検討委員会を設置し、当委員会からの報告を踏まえて、訓練時の安全管理を見直し、その徹底を図っています。

水難救助訓練では、学生の水泳能力に応じた訓練内容と指導の実施（泳力により帽子を赤、黄、青と色分け）、溺水等事故防止に係る指導員等（講師と教官）の役割分担の明確化、水中での安全監視員（講師、教官）の配置などの取組を行っています。



「オレンジアロー」と航空救出訓練 初任科生 空中でも厳しいぞ！



消防活動応用訓練では、7 月 14 日（金）、県消防防災航空隊のヘリコプター「オレンジアロー」との連携訓練を実施しました。

初任科学生たちは、座学において航空隊や救助資機材の内容、機体誘導要領等を学んだ後、消防学校に飛来したヘリコプターを目の前にして機体説明を受け、実際の飛行による救出訓練等を体験しました。



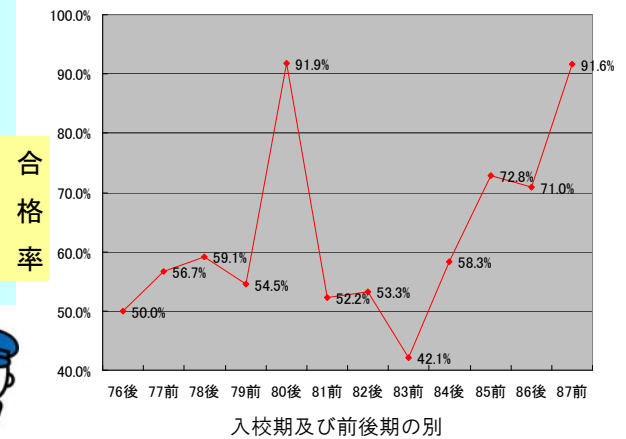
報告!! 危険物取扱者試験(初任科)の結果が出ました!!

(一財)消防試験研究センター静岡県支部の御協力により、6月15日、本校において初任科生を対象とした危険物取扱者試験が実施され、7月4日に試験結果が出ました。初任科第87期109人のうち、107人が受験、そのうち97人が合格しました。資格の種類として乙種1類～4類と乙種6類のいずれかを選択しましたが、最多の乙4(ガソリン、灯油等の取扱い)では受験者95人、合格者87人、合格率は91.6%でした。これは最近5年間で2番目の成績です。一般の合格率が30%程度ということですから、学科で「危険物」を講義・補講した担当教官と、一生懸命に勉強して試験に臨んだ学生たちの頑張りの成果と言えそうです。

全員合格…
難しいなあ



近年の初任科合格率の推移(乙4)



消防長による学生激励

7月7日に掛川市消防本部の白畑 喜久雄 消防長、12日には磐田市消防本部の矢部 宏明 消防長が初任科生の視察・督励に来校いただきました。大変お忙しい中、また、大変お暑い中、初任科生の訓練も熱心にご覧いただき、誠にありがとうございました。



掛川市消防本部



磐田市消防本部



われら精鋭部隊! ③ 【教官紹介コーナー】

主査 河本 行永 (静岡市消防局から派遣)

これまで、渡過訓練、登はん・降下訓練等を実施してきました。救助訓練では体力、知識、技術の習得も大切ですが、最後に必要なのはやはり気力だと思います。学生全員が今の限界を知り、能力を引き上げ、大切なものは何か…自分たちで見つけてもらいたいと思います。

初任科生へ…

どんなにすばらしい訓練も実施する者が受け身では意味がない。これからも毎日訓練前に確認させてもらうぞ。

「お前たち、気持ちは持ってきたかー!!」



河本教官は、初任科第87期の3組クラス担当を務める、救命士教官。学生の健康、特にメンタル面に細心の注意を払いながら、厳しい訓練を実施する、救急救助のスペシャリスト。
… 派遣2年目のとって「クール」な職員です(校長)

